社会福祉法人　ゴウディングコミュニティ

avancer『アヴァンセ』

令和２年度・第号６号

令和２年１０月吉日　　副理事・所長　海老澤政昭

令和２年度の前期が終了しました。今月からは、前期総括及び後期方針に基づいた個別支援計画の面談が始まります。すでに、面談日が決まっていると思いますが、ご協力よろしくお願いします。

社会福祉法人となってからの初めての実践総括になります。法人においては、四半期ごとの事業報告及び収支決算、次半期の事業予定及び補正予算を理事会にて論議、承認を受けております。節目のまとめ及び改善案の整理はきちんと行っていきたいと思います。

今月は、富士特別支援学校高等部２年生の現場体験実習があります。今年は新型コロナウイルスの影響で実習が変則的に組まれています。学校関係者も計画立案には大変な苦労を強いられていると思います。私たち事業所、支援員、そして生活の主人公たる仲間たちもできる限り協力をしていますが、主人公たる仲間たちの生活が第一になりますので、受け入れる期間等を考慮していただいています。

さて、９月末に、第１回不審者対応訓練を実施しました。今回は、不審者が包丁を持ち出すという設定で行いました。事業所内には、すぐには入れない仕組みになっています。仲間たち及び子どもたちの出入り口は常に施錠されてします。外部の方が自由に出入りできるのは一般用の出入り口になります。こちらは常に施錠されていることはありません。しかし、その中を抜けて、子どもたちや仲間たちの生活するフロアに行くには、施錠されたドアを通過する必要があり、すぐには行けないようになっています。火災や停電等、避難が必要な時には施錠されたドアは一斉に開錠することになっています。万が一、事業所内に簡単に入れたのであれば、それはつまり職員の施錠ミスの場合に限ります。私たち、支援員、指導員を含めた全職員は、常に、子どもたちや仲間たちの安全の確保を意識した行動を心がけることが最も大切なことと思っています。

例年、１１月には感謝祭を開催しています。今年度は、新型コロナウイルス対策を講じつつ、規模を縮小して開催する予定です。後日、あらためて詳細はお知らせします。

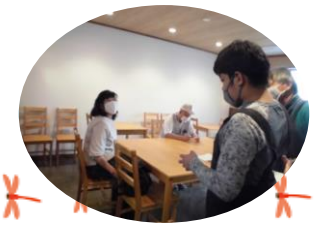
今年度第１回不審者対応避難訓練を実施しました

令和２年９月２５日（金）

９月 25 日（金）不審者対応避難訓練を実施しました。岩世ヶ原の玄関ドアはガラス張りなので来客者の様子がわかります。今回、生活とＢ型については、たまたま鍵を開けてしまったと言う設定で行いました。最初に防犯ブザーで全員に危険を知らせ室内の安全な場所に移動しました。また、室内ドアが開かないようにバリケードも行いました。デイでは、常に鍵を締めていることから、侵入させず防犯ブザーは鳴らして室内の安全な場所に移動しました。今後は、外で不審者に出合わせた時の対処法も実施したいと思います。

【編集後記】

やっと秋の気配を感じるようになってきました。岩世ヶ原の仲間たちもウォーキングが楽しみのようです。また、11 月 3 日（火・祝）にこじんまりと感謝祭を実施します。多少の野菜と焼きそば、フライドポテト等を販売します。
後日詳細を配布せていただきますのでお待ちください。
＊年末年始のお休みは 12 月 29 日～1 月 3 日までです。



毎月第 3 月曜日のサロンでは、B 型の仲間たちが、頑張って接客をしています。カフェの開店が待ち遠しいですね。